

## 第9回 BELCA賞 表彰式

さる5月16日(火) BELCAの理事会・総会と合わせ、第9回のBELCA賞表彰式を挙行し、ロングライフ部門5件、ベストリフォーム部門5件の計10件を第9回BELCA賞として表彰いたしました。ここに当日の様をお届けいたします。



### 会長挨拶

BELCA 会長 高木 丈太郎

会長の高木でございます。

表彰式の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は御多忙のところ受賞関係者を始め、多数の方々のご出席を賜り、誠にありがとうございました。

さて、BELCA賞は、今回の表彰で第九回を数え、今回も全国から優秀な作品を多数ご応募いただきました。これも建物所有者をはじめとする関係者の皆様の本賞に対する深いご理解の賜物と存じます。

また、審査にあたりましては、審査委員の方々が大変ご苦心されたとお話を伺っており、審査委員の方々には厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では「建築ストック総合対策要綱 (BELCA 提案)」を策定し、またマンション問題についても取り組みを開始するなど、様々な建築ストック対策を展開いたしておりますが、中でもBELCA賞は優良な建築ストックを具体的に世に示すという、重要な活動でございます。今後ともBELCA賞の充実に努めますとともに、今回表彰されます建築物が、今後も我が国の良好な建築ストックの形成の範となるものと確信しております。

受賞者の皆様、心からお慶び申し上げます。



## 審査委員長挨拶

BELCA 賞審査委員会委員長

内田 祥哉

BELCA 賞審査委員会委員長の内田でございます。

BELCA は我が国に良好な建築ストックを形成することをその使命として、先進的な日本のリーダーたる会員企業に支えられ、活動いたしております。BELCA 賞は

この活動の中でも、優良な建築ストックを目に見える形で世に示す、最も重要な活動でございます。

後ほど、この「優良な建築ストック」として、ロングライフ部門五件、ベストリフォーム部門五件、合計十件を第九回の BELCA 賞として表彰いたしますが、これらは激戦の中から選ばれた誠に優秀な建築物でございます。近年は毎年激戦が続いておりますが、特にリニューアルブームの影響もあって、ベストリフォーム部門には数多くのご応募をいただきました。前回の第八回から「復元」も審査の対象といたしましたことから、従来の「リニューアル」では捉えられないユニークな内容の受賞物件もございました。また受賞物件の用途につきましても、事務所、見学施設、病院、そして宿泊施設と多岐にわたり、今後の改修等にあって、いくつもの良いお手本を示せるのではないかと期待いたしております。

一方、ロングライフ部門につきましても、二十年以上にわたって関係者の皆様が不断の努力を続けてこられた優秀な建物ばかりで、二十一世紀の建築物のお手本となるものと考えています。

さて、BELCA 賞もおかげさまをもちまして、本日から募集を開始いたします平成十二年の募集で第十回という節目を迎えます。十回という節目は、あらゆることを改めて考える良い時期であろうと考えておりますので、今後一年程度をかけながら、十回を振り返って良いところはさらに伸ばし、改めるべきところは改めて BELCA 賞をよりよくするための方策を探っていこうと考えております。

ぜひ、表彰式にご参会の皆様のお力をお借りして今後の BELCA 賞をよりよいものにしていきたいと存じます。最後に、今後とも BELCA 賞が発展し、我が国の良好な建築ストックの形成に役立つことを願っております。受賞者の皆様本日は本当におめでとうでございます。



## 第9回 BELCA 賞ロングライフ部門審査総評

ロングライフ部会主査 内井 昭蔵

第9回 BELCA 賞ロングライフ部会では、応募された作品がロングライフ部門として評価すべき作品であるか否かを協議した後、各応募作品資料を全委員が閲覧し、逐一、議論をしておおよその評価をした上、全員による現地審査を行った。

いずれも、ロングライフ部門に応募するだけにすぐれた管理と維持がなされたもので、優劣つけ難い状態であったが、結局、委員会での総合的評価に基づき国立西洋美術館本館、丸石ビルディング、京王ビル、岡山市立オリエント美術館、日本アイ・ビー・エム本社ビルの5点を第9回 BELCA 賞ロングライフ部門の受賞作品に推薦することにした。

ロングライフ部門はロングライフを考慮した、適切な設計のもとに建設され、長年にわたり継続的に優良な維持保全を実施した建築で、20年以上経過したものという規定であるが、応募作品の中ではベストリフォームの方がふさわしいのではないかと考えられるものが多くあり、この二つの賞の区別がつきにくいのでは、と思われた。この点、今回選定された5作品はいずれも賞の主旨にかなった長寿作品と評価できる。

国立西洋美術館本館はコルビジエによる作品であるが、1997年にレトロフィットによる免震工法がなされ、安全防災上の配慮と共に基本的な設計理念を継承しつつ、長寿命化を図られている点が評価された。

丸石ビルディングは1931年に建設された事務所建築であるが、当初のロマネスク調デザインによる外観を維持しつつ、歴史変遷の中で生き続けてきたのは驚くべきことである。勿論、設備、サッシュ、外壁などの補修がされているが、全体のイメージは保存され、これまで設立者の理念を継承してきた多くの人々の努力を感じることができた。又、建築に関する多くの記録物が大切に保存されていることも建築のロングライフにとって大きな支えとなっていることを知った。

京王ビルはデパートと駅のコンコースが一体となっている商業ビルだが、適切な設計と維持管理が今日、なお多くの人々が利用し、生きたデパートとして活用されている点が評価された。

岡山市立オリエント美術館は設計者の意図を理解し、管理運営面、メンテなどに充分配慮されている点と、今後も十分に長く生き続けることができるものと予感されるという点が評価されたものである。

日本アイ・ビー・エム本社ビルはロングライフオフィスとしてのあり方を示唆するさまざまな工夫と配慮が設計時点からあり、予想通り、時代の変化に充分対応してきたことが評価されたものである。特に「長期修繕・更新マスタープラン」はこれからの建築計画にとって不可欠のものと思われる。

今回、残念なことに選にもれた作品もすぐれた維持管理のもとに生かされているものばかりだが、ロングライフというより、リニューアルの方に適したものと思われるものが多かった。この賞が今後、建築のロングライフ化にとって有効に機能することを期待し、総評とする。

## 第9回 BELCA 賞ベストリフォーム部門審査総評

ベストリフォーム部会主査 深尾 精一

第9回 BELCA 賞ベストリフォーム部門には、今回もバラエティーに富んだ力作・意欲作の応募があった。書類および写真による第一次審査を行った後、第二次の現地審査を行った。一件の現地審査に多くの審査員が参加することが BELCA 賞の特徴であるが、審査委員会ではそれを踏まえた真剣な議論が闘われ、以下の5件が選ばれた。

キリンビール名古屋工場総合棟は、1962年に建築されたビール工場の仕込み棟を、工場見学者が楽しく憩えるような「ビア・パーク」という施設に生まれ変わらせたものである。最新設備の工場と渡り廊下で結ばれ、見学コースの一部に組み込まれているが、古い仕込釜の設備をレストランの重要なデザインモチーフに用いるなど、複雑で豊かな空間を作り出していることが高く評価された。外構計画に力を入れ、地域景観の向上に努めていることも好感がもたれた。

聖路加国際病院は、昭和初期に建設されて以来、多くの人々に親しまれてきた聖ルカ礼拝堂を中心として翼部に病棟を持つ、特徴の多い病院建築の保存・改修工事である。聖路加国際病院の再開発事業は3街区からなる壮大なものであるが、長期間の調査・準備を経て計画されており、応募建築物の存在する街区の容積を低く抑えることによって、効果的な保存改修を事業として成功させている。新たな計画部分と保存部分との関係が、当初の病院と礼拝堂の特徴をそのまま継承しており、設備の全面改修を含め優れた改修となっている。新築部分の階高を保存改修部分に揃えて計画していることも評価された。

十和田ホテルは、60年余りに前に建設された木造の先駆的リゾートホテルを改修したものである。秋田杉を外装材としてふんだんに用いた当初の意匠を再生し、イメージの継承に成功している。一方、構造補強、設備レベルの向上はしっかりと行われており、制限の多い木造建築物の改修として高く評価された。新たに建設された新館は、本館の機能を補完するものとなっており、木材を多用した本館を景観として楽しむことのできる調和のとれた計画となっている。

日清製粉新本社ビルは、それまでの外観のイメージを一新し、オフィスビルとしての機能を飛躍的に向上させた、ビルリニューアルの成功例である。レンガタイル貼りを、企業イメージに相応しい明るい外装にすると共に、エントランス部分を2層分の基壇の構成にし、細部まで配慮されたデザインの建築に仕上げている。内部は、梁型を見せることにより、2.7mの天井高を確保しながら、OAフロアを導入している。耐震補強・設備のリニューアルも高度になされた、バランスの良い改修であると評価された。

ウインズ浅草は、築後25年を経た中央競馬会の勝馬投票券場外発売所を、ファン層の変化や周辺環境の変化に合わせて、現在の浅草六区に相応しくなるよう、リニューアル工事を行ったものである。電気室・機械室機能の屋上への移設によって、新たな客溜まりスペースを創出しながらも、不特定多数のための施設としての安全性を向上させていることなどが評価された。重厚なタイル張りから、様々な工夫のされた軽快な外装への改修もポイントとなっているが、審査では、改修工事全体についてのコスト対効果について疑問も出された。

今回の応募には、最終の選には漏れたが、伝統的な形態の建築を鋼管コンクリートという最先端の技術で修復するという提案の作品があった。また、初期の鉄筋コンクリート造技術によって造られた伝統的な形態の建築を、時を経た現在の修復技術によってさらに長命化を図ろうとする作品もあった。両者とも本来は木造の建築であるが、それを異なる構造によって再現しようとする行為は、評価の分かれるところであり、今回は入選に至らなかった。しかし、地震国における伝統的木造建築物のあり方、その保存と活用は、今後の我が国建築界の重要な課題であろう。

## BELCA 賞の概要

BELCA賞は、適切な維持保全を実施したり、優れた改修・復元を実施した既存の建物のうち、特に優良な建築物の関係者を毎年表彰し、これを周知させることにより、良好な建築ストックの形成に寄与することを目的とするものであり、既存の建築物を総合的に評価して表彰する制度としては我が国初のものである。

BELCA 賞は平成3年に創設され、今回の表彰が9回目である。

受賞者には（社）建築・設備維持保全推進協会会長より表彰状が贈られ、また受賞建築物に対しては、文化勲章受章者・文化功労者の彫金作家帖佐美行氏の手による賞牌が贈呈される。

選考の対象は、ロングライフ部門とベストリフォーム部門の2部門が設けられている。

ロングライフ部門は、建築物のロングライフを考慮した適切な設計のもとに建設され、長年にわたり適切な維持保全を実施した特に優秀な建築物で、建築後20年以上を経過した建築物を表彰するものであり、ベストリフォーム部門は、最近改修（リフォーム）または復元された建築物で、当該改修・復元により目覚ましい改善が見られ、改修後1年以上を経過した建築物を表彰するものである。

なお、受賞者はロングライフ部門については、建物所有者、設計者、施工者、維持管理者の四者であり、ベストリフォーム部門については建物所有者、（改修に際しての）設計者、（改修に際しての）施工者の三者である。

また、今回までの受賞数はロングライフ部門43件、ベストリフォーム部門43件の合計86件である。

## 第9回 BELCA 賞審査委員会の構成及び委員

- 委員長 内田 祥哉（東京大学名誉教授）  
副委員長 村尾 成文（（株）日本設計取締役副会長）  
ロングライフ◎内井 昭蔵（滋賀県立大学環境科学部教授）  
部 会 ○藤木 忠善（東京芸術大学美術学部建築科教授）  
委 員 木村 建一（早稲田大学理工学総合研究センター教授）  
阿部 紘己（（株）KAI 建築コンサルタンツ取締役社長）  
伊藤 肇（三菱地所（株）設計監理事業本部建築設計第一部長）  
舟橋 巖（（株）大林組顧問）  
松原 忠策（（株）松田平田 専務取締役）  
村尾 元朗（（株）日建設計 東京本社設計室設計長）  
ベストリフォーム◎深尾 精一（東京都立大学大学院工学研究科教授）  
部 会 ○高橋志保彦（神奈川大学工学部建築学科教授）  
委 員 鎌田 元康（東京大学大学院工学系研究科教授）  
伊藤 隆志（三井不動産（株）建設企画部建設企画課長）  
正田 良次（高砂熱学工業（株）取締役東京本店副本店長）  
村田麟太郎（（株）山下設計 取締役副社長）  
本木 秀美（第一建築サービス（株）常務取締役東京支店支店長）  
横沢 国夫（大成建設（株）常務設計本部長）

（◎：主査 ○：副主査）

第9回BELCA賞ロングライフ部門表彰建築物一覧

(順不同)

物件名	所在地	竣工年 (改修)	用途	所有者	設計者 (改修設計等)	施工者	維持管理者
1 岡山市立オリエント美術館	岡山県岡山市	1979	美術館	岡山市	(株)岡田新一設計事務所	(株)竹中工務店 (株)まつもとコーポレーション	岡山市教育委員会
2 京王ビル (新宿駅ビル)	東京都新宿区	1964	百貨店・鉄道施設	京王電鉄(株)	(株)エンドウ・アソシエイツ (制震補強リニューアル設計) KAJIMA DESIGN	鹿島建設(株)	(株)京王百貨店
3 国立西洋美術館本館	東京都台東区	1959 (1998)	美術館	国立西洋美術館	ル・コルビジエ (設計監理) 坂倉準三 前川國男 吉阪隆正 文部省管理局教育施設部 工営課 横山不学 (改修設計監理) 建設省関東地方建設局 (株)前川建築設計事務所 (株)横山建築構造設計事務所	清水建設(株) 東洋熱工業(株) 日本電設工業(株)	国立西洋美術館
4 日本アイ・ビー・エム 本社ビル	東京都港区	1971	事務所	日本アイ・ビー・エム(株)	(株)日建設計 (インテリア) (株)フォルムインターナショナル (株)K・I・Dアソシエイツ	(株)竹中工務店 (株)関電工 高砂熱学工業(株) 須賀工業(株) 三菱電機(株)	日本アイ・ビー・エム 総務サービス(株) (株)レックサービス
5 丸石ビルディング	東京都千代田区	1933	事務所	(株)太洋商会	(株)山下設計	(株)竹中工務店	丸石エンジニアリング(株)

第9回BELCA賞ベストリフォーム部門表彰建築物一覧

(順不同)

物件名	所在地	竣工年	改修年		用途	所有者	設計者	施工者	
			改修前	改修後					
1 ウィンズ浅草	東京都台東区	1973	1998	1998	勝馬投票権 発売所	同左	物産不動産(株)	日本競馬施設(株) (株)松田平田	(株)竹中工務店 三井建設(株)
2 キリンビール名古屋工場 総合棟	愛知県西春日井郡	1962	1997	1997	工場 (ビール仕込工場)	工場 (見学施設) (事務所)	キリンビール株式会社	三菱地所(株)一級建築士事務所	大成建設(株)
3 聖路加国際病院1号館 ・トイスラーハウス	東京都中央区	1933	1998	1998	病院・大学	同左	(株)聖路加国際病院	(基本設計) (株)日建設計 (実施設計) 大成建設(株)一級 建築士事務所	大成建設(株)
4 十和田ホテル	秋田県鹿角郡	1938	1998	1998	宿泊施設	同左	秋田県	(株)石本建築事務所	大成建設(株) (株)タナックス 東洋熱工業(株) 大館桂工業(株) (株)巽工業所
5 日清製粉新本社ビル	東京都千代田区	1981	1998	1998	事務所	同左	日清製粉(株)	KAJIMA DESIGN	鹿島建設(株)